

説明ターゲット

次の原稿破損

5 年 6 月 24 日

主務者又は

撮影立会者

加部東保夫



1543

1542

保存期限 十年
 決裁指定 局長
 決行指定

大臣 委任
 主務局長 代
 次官 委任
 高級副官
 主務副官
 主務課員

受領 陸軍省 第三〇九號 陸軍省 第三〇四號
 陸軍省 第三〇五號
 陸軍省 第三〇四號
 陸軍省 第三〇五號
 陸軍省 第三〇四號
 陸軍省 第三〇五號

政務 參謀官
 決裁前後 連帶
 課名 軍令部 衛生課
 主計
 決行(決裁)後 回覽課名
 起元應(課名) 留守近衛師團

陸軍省
 15.11.27

房官 大 領受 昭和三十五年 十一月十一日
 了結 昭和三十五年 十一月十一日
 提出 昭和三十五年 十一月十一日
 領受 昭和三十五年 十一月十一日
 號番 任備第 258 號
 連帶 局長
 行決後 局長
 (裁決) 回覽

1543 1542

保存期限 十年 決裁指定 局長 決行指定

大官房 主務局長 提議 受番

大官房 主務局長 提議 受番

長課

長課

長課

大臣 委女

次官 委女

高級副官 訓

主務副官 主務課員 福間

主務課員

受番 領 陸支普第八〇五〇號 陸支普第三〇四〇號 起元應(課名) 留守近衛師團 件名 第二年度下士官候補者階級上定員外関スル件

政務 兵 參贊官 回付

決裁前後連帶

軍令下 計

決行(決裁)後

回覽課名

陸軍省 15.11.27

副官ヨリ留守近衛師團參謀長宛通牒案

陸密

十月十九日東近入乙第二一五號申請ノ通

認可セラレタルニ付依命通牒ス

追テ兵長ハ陸軍兵進級規則第八條ノ期間

(入營後一年六月)ニ到達シタル者ニアラサレ命

シ得サルモノニ付爲念申添フ

陸密第二五九七號 昭和五年十二月廿八日

(右ト同時ニ)

副官ヨリ第十二軍參謀長宛通牒案(電報)

陸支密電

十月二十日入晉參電第九七號由請ノ通
認可セラル依命

追テ兵長ハ陸軍兵進級規則第八條ノ期間

(入營後一年六月)ニ到達シタル者ニアラサレハ命シ

得サルニ付爲念申添フ

陸軍

陸文密電

四一一

938

昭和拾五年十二月廿八日

陸軍

副官ヨリ第三十六師團參謀長宛通牒案電報
陸文密電

十月二十日井関入晉第九二號由請

陸軍

ノ通認可セラル依命

追テ兵長ハ陸軍兵進級規則第八條ノ期間

(入營後一年六月)ニ到達ニタル者ニアラサレハ命シ

得サルモノニ付為念由添フ



陸文密電

四二一

939

昭和拾五年七月廿八日



1547

秘至急

陸軍部 第2609号

東近人乙第二一五號

下士官候補者階級上ノ定員外ニ關スル件申請

昭和十五年十一月十九日

近衛師團長

酒井

陸軍大臣 東條英機 殿

ニニニ

昭和十五年第一年度下士官候補者左記人員ヲ十二月一日上等兵（兵長ヲ含ム）ノ階級上ノ定員外ト致シ度昭和十四年八月陸密第一四〇八號ニ依リ認可相成度申請ス

左記

兵種人員	兵種人員	兵種人員	兵種人員



歩兵	三七七	工兵(一般)	六
騎兵	三三	輜重兵	二四
野砲兵	二九	經理部	五三
野戰重砲兵(自動車編成)	二七	計	五六〇
氣球兵	一一		

1549

福間

備

陸軍省 文書第三〇四〇號

電報譯

一月二十日 午前二時三十分 午後二時三十分

昭和十五年十一月二十一日 午前六時

發信地

陸軍省 文書第三〇四〇號 第1037號 兵備課

仁集團
人普參電第九〇號

大臣宛 發信者 仁集團長

高射砲第二十聯隊、第二年度下士官候補者

十六名ヲ教育勤務上必要アルニ付上等兵ヲ兵長ノ

階級上、定員外トシテ増置方認可相成度

昭和十四年陸密第一四〇八號ニ依リ申請ス

缺



1550

受
1550

電報譯 一月二〇日 午前午後 一時一五分 著

15.11.21
陸軍省

發信地

陸軍省
15.11.21
第67號
課備
軍

大臣宛 發信者 第三十六師團長

井関人普 第九二號

昭和十四年八月陸密第一四〇八號ニ依リ左記ノ通り第二年

度下士官候補者階級上ノ定員外増置ニ付認可

アリ度申請ス

左記

歩兵三一六 騎兵二七 砲兵六三 工兵一七

輜重兵二一 經理部二九 獸醫部一五

(終)

1551

福

問

支音 8050

電報譯

ノ月 四 日 午前 午後 七時 五十分 發

15. 5

發信地 六克 卅

陸軍 第 967 號 補課

副官 宛 發信者 仁集團 參謀長

仁集團 第 號外

十一月二十八日發 陸支密電第四二號ハ決定

部隊宛ナリ又至急

(終)

通信ヨリ送電ス

支音 8050

15